

# 追跡

## — あの質問のゆくえ —

小規模工事等希望者登録制度の創設は、地域業者を守ること、地域の雇用と就労の確保を図ることなどの点で大きな意義があると考えます。当町においても本制度の創設が必要だと思いますが、いかがですか。

平成21年6月定例会

町長答弁

町においては本制度を採用しておりませんが、小規模工事の業者選定の基本事項として、施工管理を必要としない修繕の場合は、指名参加願を提出していない業者でも可とするなど、すでに配慮を行っております。しかし、災害復旧を含む土木工事や除雪作業等については、労務管理や安全性の確保という観点から、指名参加願を提出していない小規模業者は不相当と考えております。本制度の創設については、受発注両者にとってメリットがあれば検討する考えです。

どうなった

**修繕等については、町商工会建工部会の方々に依頼するなど、受注機会の確保に努めているところです。**

また、小規模工事の受注を促進するため、建築需要促進事業・住宅リフォーム総合支援事業等を展開しており、需要もあることから制度創設までは考えておりません。



サクランボ

か、しつかり見極めましょう。  
(50代 男性)

兼業農家が多い白鷹町においても、T P P 参加によって企業の業績が上がり給料が増えるのか、企業の海外進出が加速され、安い労働力の流入により仕事が減ってしまうのか、しつかり見極めましょう。

平成25年3月議会で、T P P 交渉参加反対に関する件の請願が採択され、合わせてT P P 交渉参加を断念するよう強く要望する意見書が安倍首相以下関係閣僚に提出されました。

町民の報



編集後記



広報委員が新体制になって最初の議会だよりをお届けします。議員自らが編集発行するこの議会だよりは、議会と町民の方々を繋ぐ手段の一つとして重要不可欠の思いを広報委員全員、議員全員が共有しています。5月22日には県町村議会議長会が主催する議会広報研修会に広報委員全員で参加して、議会だよりの編集ポイントなどを勉強しました。また、当議会の前回号の広報診断をお願いし良い評価を頂きました。今後も議会広報誌モニターの皆様の意見やご要望を参考にしながら、見て読んでもらえる広報づくりにも努力して取り組んでいきます。

《佐藤》

### 広報委員

委員長 佐藤 京一  
副委員長・編集長 山田 仁  
委員 小口 尚司  
委員 新野いく子  
委員 奥山 勝吉  
印刷・(有)梅津印刷

発行責任者 白鷹町議会 議長 青木 彰榮 編集 議会広報特別委員会

〒992-0892 山形県西置賜郡白鷹町大字荒砥甲833番地

電話 0238-85-6135 FAX 0238-85-2128

E-mail gikaijimu@so.town.shirataka.yamagata.jp HP <http://www.town.shirataka.lg.jp/gikai/>

議会だよりしらたか 第119号 (平成25年7月22日発行) 12